



- 病院長 坂下 伸夫
- 所在地 岩手県釜石市甲子町第10地割483番地6
- 開設 (現病院) 昭和32年5月  
(創設) 昭和9年5月
- 病院敷地 24,550.89㎡
- 建物延面積 15,437.28㎡
- 駐車場台数 431台
- 病床数 180床
- 標榜診療科等
  - 内科 ●循環器内科 ●消化器内科 ●呼吸器内科
  - 脳神経内科 ●小児科 ●外科 ●整形外科
  - 脳神経外科 ●心臓血管外科 ●形成外科 ●眼科
  - 泌尿器科 ●皮膚科 ●産婦人科 ●耳鼻咽喉科
  - リハビリテーション科 ●麻酔科 ●放射線科
  - 総合診療科 計20科

## 施設指定・認定・届出

- 保険医療機関
- 各法指定施設（生活保護法、結核指定、労災指定、更正医療、養育医療、育成医療、戦傷病者指定、救急告示、小児慢性、難病医療、母子保健、母体保護法）
- 臨床研修医指定病院
- 二次救急医療（病院群輪番制）
- 人工透析実施病院
- 災害拠点病院
- 地域がん診療病院 ●DPC対象病院
- 病院機能評価3rdG:Ver2.0認定病院
- 救急医療管理加算
- 診療録管理体制加算1
- 医師事務作業補助体制加算1
- 急性期看護補助体制加算
- 重傷者等療養環境特別加算
- 医療安全対策加算1
- 感染対策向上加算1
- 排尿自立支援加算
- 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- 栄養サポートチーム加算
- ハイリスク妊娠管理加算
- 後発医薬品使用体制加算1
- 病棟薬剤業務実施加算1
- 入退院支援加算 ●認知症ケア加算
- データ提出加算
- がん患者リハビリテーション料



## ごあいさつ 【病院長 坂下伸夫】

岩手県立釜石病院はその前身の釜石大成病院設立から今年で90周年を迎えました。その長い歴史の中で私が在籍しているのは僅か一割にも満たない期間ですが、大きな変革を迫られた6年間でもありました。医療の変化と地方の衰退が重なった時期であります。

当院の体制も常勤医減少や病棟削減など大きく変化しましたが、あえて進化と呼びたいと思います。この進化の原動力は自然淘汰ではなく、環境変化に対応しようとする強い意思だと思えます。常により良い病院、より良い医療を追い求める意思を持ち続けていかなければなりません。そして、職員が笑顔になれないと患者さんも笑顔になれません。常に笑顔があふれる病院でありたいと願っております。

今後、建て替えが予定されておりますが、上記の想いをもとに新・釜石病院を作っていきたいと思えます。

皆様のご指導ご鞭撻よろしくお願いたします



## 看護サービスの充実に向けての取り組み

- 1 パートナーシップ・ナースング・システムによる看護体制
- 2 産後ケア（デイケア型）の実施



産後ケアルーム

- 3 看護外来の実施  
フットケア、がん看護、摂食嚥下、ストーマ
- 4 認定看護師及び特定行為研修修了者の活動による専門性の高い看護ケア  
皮膚・排泄ケア、摂食・嚥下障害看護  
がん化学療法、看護緩和ケア、感染管理  
がん放射線療法看護
- 5 多職種協働の推進
  - 医療チーム（医師、看護、薬剤、栄養、リハビリ、MSW等）
  - 専門チーム（感染、褥瘡、栄養サポート等）
  - 地域の多職種（医療、介護、福祉、行政）

## 医療サービスの充実に向けての取り組み

- 地域包括ケア病床の運用
- 紹介患者の受け入れ
- 院外処方箋発行による医薬分業の確立
- 病棟薬剤業務の実施 ●後発医薬品の推進
- 電子カルテによる投薬等のトータルオーダー
- 栄養サポートチームによる栄養管理の支援
- 褥瘡予防対策チームによる創傷管理・環境整備の支援
- 緩和ケアチームによる全人的ケア
- がん相談支援センターの活動
- がん患者サロン「わわわ」の活動
- 医療情報コーナーの設置

